【シラバスⅠ】令和8年度　学習計画・学習評価計画書

教科名	国語	科目名	古典探究	単位	文4/理2
学年	3	組	普通科	担当	横山、佐々木、吉田
教科書	【教科書】『古典探究』古文編・漢文編（筑摩書房） 【副教材】『新修古典文法 二訂版』（啓隆社）『三訂版　体系漢文』（数研出版） 『トータルサポート新国語便覧』（大修館書店）				
目的と目標	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典作品に表れているものの見方や感じ方を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりする。 ・多角的な視点から古典作品を見つめることを通して、自国の言語文化についての理解を深める。				
コンピテンシー	○理解する力【知識】【情報】　○活用する力【言語活用】【情報活用】 ●考える力【論理的思考】【批判的思考】　◎◎自律する力【自己認識】【計画管理】				
授業と学習について	・様々な古典作品に触れ、知識を深め、自分の考えを広げ、他者の考えを理解する力を養います。 ・授業は、予習を前提として展開されます。予習・復習・発展学習に励んでください。 ・定期考査では、授業で学んだことや、それを応用した問題が出題されます。				

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
4月 5月	【古文】 枕草子「上にさぶらふ御猫は」和泉式部日記 和泉式部日記「夢よりもはかなき世の中を」 【漢文】「前赤壁賦」 ・考査	○	○	○	［読む］［書く］
6月 7月	【古文】 源氏物語「車争ひ」 【漢文】「前出師表」 ・考査	○	○	○	［読む］［書く］
8月～ 12月	【古文】 玉勝間「師の説になづまざること」 ・入試直前演習 ・考査	○	○	○	［読む］［書く］
1月～ 3月	・入試直前演習 ・家庭研修	○	○		

その他
※扱う教材や単元の変更がある場合もあります。
※補足資料として、様々な文章を扱います。
※国語力を総合的な力として捉えて評価します。